



グリップヒーターHG 取り付けについて E08Z51GJKS1

適合車種 : EM1 e : (EF16)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、
いつも手元に置いて正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。



*パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

●接続する前に（重要）

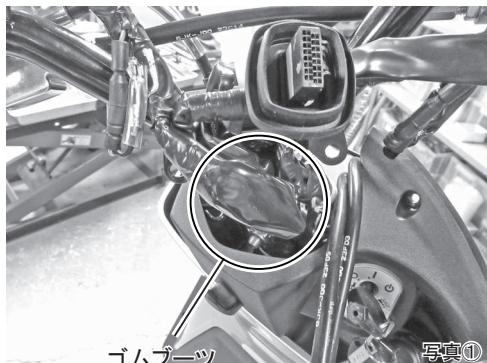
セット内容に不備が無いかを確認してください。
また、本説明書に記載の無い各部のボルト、
ナットの取り外し方については車両のサービス
マニュアルを参考にしてください。

●構成部品●

- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・スイッチ用ステー・・・1個
- ・ワッシャー・・・2個
- ・書類・・・1部

《取り付けについて》

グリップヒーターを接続する前に車両のサービス
マニュアルを参考にして、写真①の状態に
なるようにリヤーハンドルカバーASSYを
取り外しておきます。
写真①を参考にしてゴムブーツ内のグリップ
ヒーター用ギボシの位置を確認しておきます。

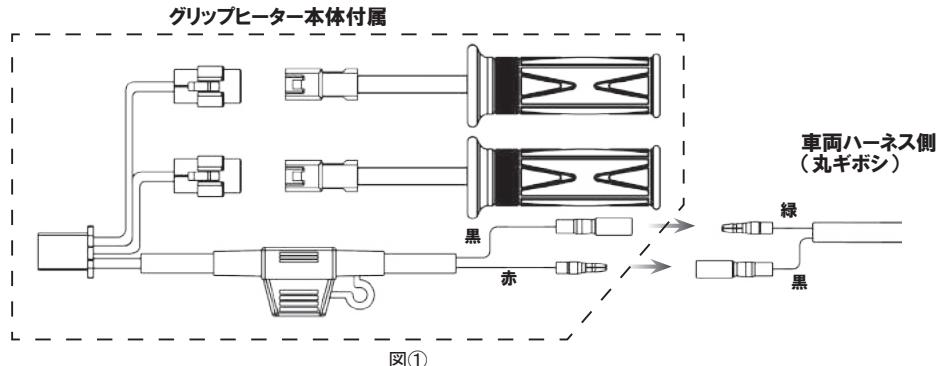


①配線の接続について（図①）

グリップヒーターのハーネスを車両のグリップ
ヒーター用ギボシに接続します。（写真②）

それぞれの配線を接続したら、左右グリップ、
スイッチを仮接続してグリップヒーターの動作
確認をしておきます。

問題無く動作すれば、グリップとスイッチは
一旦ハーネスから外しておきます。



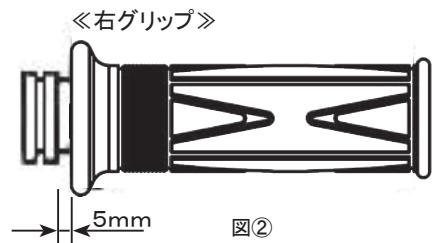
②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。
純正グリップが付いていたところに付着しているボンドをパーティクルクリーナーなどできれいに
取り除きます。

③左右グリップの取り付け（参考例）

図①を参考にして、グリップヒーターを接続した後、スイッチをONにしてグリップが手で触って
暖かいくらいまで仮組みで暖めておくと差し込みやすくなります。
また、右グリップはサービスマニュアルを参考に純正を取り外して付属のスロットルパイプに
交換して、図②のようにスロットルパイプとグリップ間が5MMくらいになるようにしてください。
※このとき、スロットル操作に問題無いか確認して、スロットル全開状態から、手を離して確実に
全閉に戻ることを確認してください。

注意
左右のグリップ共にグリップから出で
いる配線の位置を確認してから取り付
けしてください。また、右側はスロット
ルを回した時に配線には絶対負荷が
からないようにしてください。グリッ
プから配線が出ている部分は弱く、断
線して破損してしまう恐れがあります。



●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強く
ねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがあり
ますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に1分以上は暖めないで
ください。（特に右側）。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

※右側グリップはスロットルを全開、全閉にしたときに、グリップから出ているケーブルに負荷がかから
ないように取り付けてください。

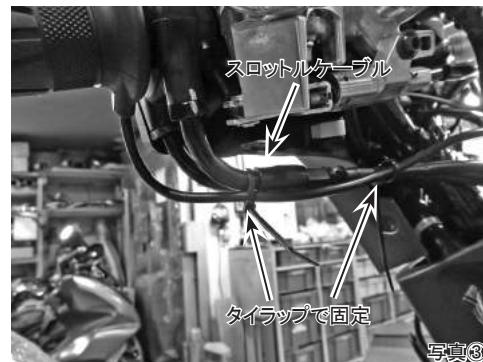
※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離した状態でスロットルが確実に全閉まで
戻ることを確認、点検を行ってください。

④配線のまとめ（参考例）

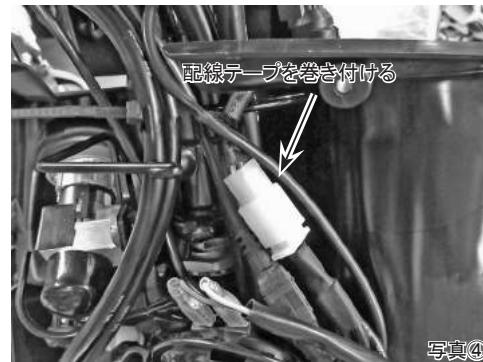
それぞれの取り付けが終わったら、ハンドルカバーの間から左右グリップ、スイッチの配線を通してハーネスのカプラーに接続します。配線の長さが余っている部分はタイラップなどでまとめて程よい力で固定します。

スイッチの配線は必要に応じて、カバーなどを加工して配線の取り回しをしてください。

→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに力がかかるでないか、ハンドル操作の邪魔にならないか確認します。



※このとき、グリップヒーターハーネスとスイッチの接続カプラー部は配線テープを巻き付けて防水処理を施してください。
(写真④)



ハンドルカバー内にまとめる

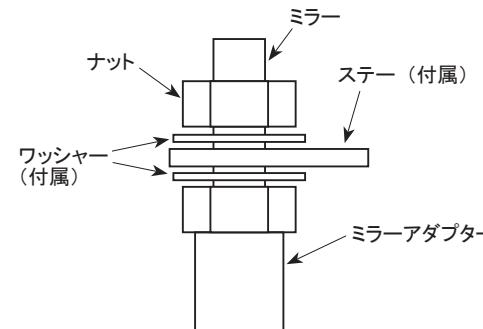


⑤スイッチ部の取り付け

付属のステーをミラー・アダプターに挟みこむようにして固定します。

(写真⑥、図③)

→操作の邪魔にならない位置に固定してください。



図③



その後、両面テープで制御スイッチを固定します。(写真⑦)

→制御スイッチの配線がワインカー等の操作の邪魔にならないように気を付けてください。



⑥取り付け完了

取り外したカウルなどを元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。

問題なく温まつたら、カウルを元に戻して取り付け完了です。

・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上のイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625
endurance-parts.com